

# 連結決算説明

(平成19年3月期)



常務取締役 財務部担当  
奈良 廣和  
平成19年 5月16日

## 平成19年3月期連結決算概要

(億円)	19年3月期(末)	18年3月期(末)	増減	
	金額	金額	金額	%
売上高	11,275	10,657	617	5.8
営業利益	11.6% 1,303	11.4% 1,211	93	7.7
純利益	6.7% 765	7.6% 810	46	5.6
総資産	15,025	14,054	971	6.9
株主資本	6,596	6,065	532	8.8

## 金融収益・金融費用の組替再表示について

(億円)	19年3月期		18年3月期		増減		
	金額	%	金額	%	金額	%	構成比
売上高	11,275	100.0	10,657	100.0	617	5.8	-
製品売上	11,052	98.0	10,504	98.6	548	5.2	0.6
<b>金融収益(小売金融分)</b>	<b>222</b>	<b>2.0</b>	<b>153</b>	<b>1.4</b>	<b>69</b>	<b>45.1</b>	<b>0.6</b>
売上原価	7,947	70.5	7,540	70.7	407	5.4	0.2
売上原価	7,824	69.4	7,468	70.1	356	4.8	0.7
<b>金融費用(小売金融分)</b>	<b>123</b>	<b>1.1</b>	<b>72</b>	<b>0.6</b>	<b>51</b>	<b>70.7</b>	<b>0.5</b>
販売費及び一般管理費	1,994	17.7	1,860	17.5	133	7.2	0.2
その他の営業費用( 収益)	31	0.3	47	0.4	16	34.9	0.1
<b>営業利益</b>	<b>1,303</b>	<b>11.6</b>	<b>1,211</b>	<b>11.4</b>	<b>93</b>	<b>7.7</b>	<b>0.2</b>
その他の収益( 費用)	12	0.1	195	1.8	182	93.7	1.7
継続事業からの税金等調整前純利益	1,316	11.7	1,405	13.2	90	6.4	1.5
<b>純利益</b>	<b>765</b>	<b>6.8</b>	<b>810</b>	<b>7.6</b>	<b>46</b>	<b>5.6</b>	<b>0.8</b>

## 平成19年3月期業績のポイント(前年比)

### 売上高:国内減収、海外大幅増収。( + 617億円、+5.8%)

#### ▶国内減収:

( 286億円)

環境エンジニアリングの減収( 184億円)

内燃機器関連、産業インフラの減収( 147億円)

#### ▶海外増収:

( + 903億円)

北米では順調に拡大( + 385億円)

欧州・アジア他では大幅増( + 518億円)

### 営業利益:事業実態改善。( + 93億円、+7.7%)

事業実態の改善(+109億円)

特殊要因による損益の悪化( 16億円)

### その他の収益:有価証券交換益消滅。( 182億円)

有価証券交換益の減少( 149億円)

有価証券売却益の減少( 34億円)

### 非継続事業からの純損失 ( 13億円)・・・産業廃棄物処理事業からの撤退

## 事業セグメント別売上高

(億円)		19年3月期 実績	18年3月期 実績	前期比増減	
				金額	%
国	内	2,583	2,692	109	4.1
	外	4,885	4,049	837	20.7
内燃機器関連計		7,468	6,741	727	10.8
産	業	1,634	1,672	38	2.2
	業	308	225	83	36.7
産業インフラ計		1,942	1,897	45	2.4
環	境	865	1,049	184	17.6
	境	41	50	8	16.8
環境エンジ計		906	1,099	193	17.5
そ	の	953	908	45	4.9
	の	5	12	7	60.0
その他計		958	921	37	4.1
合		11,275	10,657	617	5.8
国	内	6,035	6,321	286	4.5
	外	5,240	4,336	903	20.8

## 事業セグメント別売上高(前年比)

▶内燃機器関連 + 727億円(国内: 109 海外: + 837)

国内: 農業機械は減少、建設機械、エンジンは増加

海外: 製品別(トラクタ、エンジン、建機、作業機)、地域別(北米、欧州、アジア)ともに2桁増

▶産業インフラ + 45億円(国内: 38 海外: + 83)

国内: 鉄管は微減、合成管は増加、産業用鋳物・素材が大幅減少

海外: 鉄管、バルブ、産業用鋳物・素材が増加

▶環境エンジニアリング 193億円(国内: 184 海外: 8)

国内: 上下水、ポンプは大幅減少、環境リサイクルは横ばい

▶その他 + 37億円(国内: + 45 海外: 7)

国内: 自販機、マンション等は増加、工事はリストラで大幅減少

# 営業利益

(億円)	19年3月期		18年3月期		増減	
	金額	%	金額	%	金額	%
<b>営業利益</b>	<b>1,303</b>	<b>11.5</b>	<b>1,211</b>	<b>11.4</b>	<b>93</b>	<b>7.7</b>

## 営業利益の差異(+93億円)の要因

<b>1. 円安</b>	米ドル 110円 116円 ユーロ 137円 146円	+72億円 +18億円	<b>+90億円</b>
<b>2. 原材料価格上昇</b>	内燃機器関連(アルミニウム、銅、タイヤ等) 産業インフラ(鉄スクラップ、塩ビレジン等)	45億円 40億円	<b>85億円</b>
<b>3. 特殊要因(部門別)</b>			<b>16億円</b>

(億円)	内容	19年3月期	18年3月期	増減
産フラ	合成管子会社(KC)への転籍一時金		9	9
環境	独禁法関連	24		24
その他	クボタ建設再編損失	13	8	4
	住宅建材関連会社(KMEW)への転籍一時金		19	19
	バスルーム事業撤退損失		7	7
	小計	13	34	21
消去/全社	石綿健康被害救済金・特別拠出金・寄付金	34	34	0
	土地売却益	6	28	22
	小計	28	6	22
	<b>特殊要因 計</b>	<b>65</b>	<b>49</b>	<b>16</b>

<b>4. 増収(+617億円)他</b>	<b>+104億円</b>
-----------------------	---------------

# 事業セグメント別営業利益

(左肩は利益率)

(億円)	19年3月期			18年3月期			営業利益増減		売上高増減
	実績	特殊要因	修正後 = -	実績	特殊要因	修正後 = -	実績 -	修正後 -	
内燃	16.7% 1,249		16.7% 1,249	16.4% 1,106		16.4% 1,106	143	143	727
産業	11.3% 220		11.3% 220	10.1% 193	9	10.6% 202	28	18	45
環境	6.2% 56	24	3.5% 32	3.9% 43		3.9% 43	99	75	193
その他	7.4% 71	13	8.8% 84	2.4% 22	34	6.1% 56	49	28	37
消去/全社	181	28	153	153	6	147	28	6	
計	11.6% 1,303	65	12.1% 1,368	11.4% 1,211	49	11.8% 1,259	93	109	617

## 所在地別売上高・営業利益

(億円)	19年3月期			18年3月期			増減	
	売上高	営業利益		売上高	営業利益		売上高	営業利益
日本	9,083	970	10.7%	9,114	1,039	11.4%	31	70
北米	3,326	346	10.4%	2,913	268	9.2%	413	79
その他	1,702	180	10.6%	1,231	115	9.3%	471	66
消去 又は全社	2,836	193		2,600	211		236	18
計	11,275	1,303	11.6%	10,657	1,211	11.4%	617	93

## 税金等調整前純利益・純利益

(億円)	19年3月期		18年3月期		増減	
	金額	%	金額	%	金額	%
その他の収益(費用)	12	0.1	195	1.8	182	
継続事業からの 税金等調整前純利益	1,316	11.7	1,405	13.2	90	6.4
法人所得税	490		561		71	
(実効税率)	(37.2%)		(39.9%)			
少数株主損益(控除)	62		49		13	
持分法による投資損益等	14		16		3	
継続事業からの純利益	777	6.9	811	7.6	34	4.2
非継続事業からの純損失	13		1		12	
<b>純利益</b>	<b>765</b>	<b>6.7</b>	<b>810</b>	<b>7.6</b>	<b>46</b>	<b>5.6</b>

産業廃棄物処理事業撤退(クボタリテックス清算)

クボタ建設清算に伴う税効果26億円

## 貸借対照表(資産)

(億円)	19年3月期末	18年3月期末	増減
<b>流動資産</b>	<b>8,171</b>	<b>7,582</b>	<b>589</b>
現金及び預金	826	919	93
受取債権	3,162	3,107	55
短期金融債権	978	791	187
たな卸資産	2,057	1,757	300
その他の流動資産	1,148	1,009	140
<b>投資及び 長期金融債権</b>	<b>3,989</b>	<b>3,743</b>	<b>246</b>
長期金融債権	1,700	1,245	455
その他	2,289	2,498	209
<b>有形固定資産</b>	<b>2,376</b>	<b>2,264</b>	<b>113</b>
その他	489	465	23
<b>資産合計</b>	<b>15,025</b>	<b>14,054</b>	<b>971</b>
<b>金融債権 計</b>	<b>2,678</b>	<b>2,036</b>	<b>642</b>

## 貸借対照表(負債)

(億円)	19年3月期末	18年3月期末	増減
<b>流動負債</b>	5,767	5,164	602
短期借入金	1,284	1,322	38
営業支払債務	2,373	2,205	168
一年内長期債務	714	500	214
その他(短期)	1,396	1,137	258
<b>固定負債</b>	2,301	2,536	234
長期債務	1,501	1,520	19
未払年金等	273	536	263
その他(長期)	527	479	48
<b>負債計</b>	8,068	7,700	368
<b>少数株主持分</b>	361	289	72
<b>有利子負債</b>	3,499	3,343	156

## 貸借対照表(資本)

(億円)	19年3月期末	18年3月期末	増減
資本金	841	841	0
資本剰余金	932	932	0
利益準備金	195	195	0
その他の剰余金	3,768	3,231	537
その他の包括損益累計額	862	868	5
自己株式	2	2	0
<b>資本合計</b>	<b>6,596</b>	<b>6,065</b>	<b>532</b>

		14年3月期	15年3月期	16年3月期	17年3月期	18年3月期	19年3月期	累計
自己株買取	株数(百万株)	18.8	45.0	5.4	39.9	16.4	8.0	133.4
	金額(億円)	67.0	150.2	22.2	214.5	149.0	85.2	688.0
自己株消却	株数(百万株)				69.0	56.3	8.0	133.3
	金額(億円)				238.8	363.4	84.8	687.0
期末発行済株数(百万株)		1,409.8	1,409.8	1,409.8	1,340.8	1,299.9	1,291.9	-

# キャッシュ・フロー計算書

(億円)	19年 3月期	18年 3月期	増減
営業活動による純キャッシュ・フロー	968	879	90
固定資産の購入	343	257	86
その他	557	356	201
投資活動による純キャッシュ・フロー	900	613	287
財務活動による純キャッシュ・フロー	168	102	66
為替変動による現金及び現金同等物への影響	8	9	2
現金及び現金同等物の増減額	93	173	265
フリーキャッシュ・フロー	625	622	4

# 業績予想

## 平成20年3月期業績予想

(億円)	20年3月期 (予想)	19年3月期 (実績)	前期比増減	19年9月 中間期(予想)
売上高	11,400	11,275	125	5,600
営業利益	11.5% 1,310	11.6% 1,303	7	11.4% 640
その他の収益(費用)	10	12	2	10
継続事業からの 税金等調整前純利益	11.6% 1,320	11.7% 1,316	4	11.6% 650
法人所得税	503	490	13	252
少数株主損益他(損)	46	49	3	28
非継続事業からの純損失	6	13	7	0
純利益	6.7% 765	6.8% 765	0	6.6% 370

## 平成20年3月期予想の概要(前期比)

売上高: (+125億円)

国内: 環境エンジニアリング・工事等で大幅減( 185億円)

海外: 欧州・アジアを中心に伸張(+310億円)

営業利益: (+7億円)

1. 円安

米ドル 116円 116円  
ユーロ 146円 157円

±0億円 }  
+22億円 } **+22億円**

2. 原材料価格上昇

内燃機器関連  
産業インフラ

10億円 }  
40億円 } **50億円**

3. 特殊要因

**+61億円**

(億円)	内容	20年3月期	19年3月期	増減
環境	独禁法関連		24	24
その他	クボタ建設再編損失		13	13
消去/全社	石綿健康被害救済金・寄付金	12	34	22
	土地売却益	9	6	3
	小計	4	28	24
	<b>特殊要因 計</b>	<b>4</b>	<b>65</b>	<b>61</b>

4. 減価償却費増(発生ベース)

償却方法変更による増  
その他

20億円 }  
54億円 } **74億円**

5. 増収(+125億円)他

**+48億円**

## 事業セグメント別売上高予想

(億円)		20年3月期 予想	19年3月期 実績	前期比増減	
				金額	%
国	内	2,565	2,583	18	0.7
	海	5,135	4,885	250	5.1
内燃機器関連計		7,700	7,468	232	3.1
国	内	1,700	1,634	66	4.0
	海	300	308	8	2.6
産業インフラ計		2,000	1,942	58	3.0
国	内	710	865	155	17.9
	海	110	41	69	168.3
環境エンジ計		820	906	86	9.5
国	内	875	953	78	8.2
	海	5	5	0	0.0
その他の計		880	958	78	8.1
合 計		11,400	11,275	125	1.1
国	内	5,850	6,035	185	3.1
海	外	5,550	5,240	310	5.9

# 事業セグメント別営業利益予想

(左肩は利益率)

(億円)	20年3月期			19年3月期			営業利益増減		売上高増減
	実績	特殊要因	修正後 = -	実績	特殊要因	修正後 = -	実績 -	修正後 -	
内燃	16.5% 1,270		16.5% 1,270	16.7% 1,249		16.7% 1,249	21	21	232
産業	9.5% 190		9.5% 190	11.3% 220		11.3% 220	30	30	58
環境	6.7% 55		6.7% 55	6.2% 56	24	3.5% 32	1	23	86
その他	8.0% 70		8.0% 70	7.4% 71	13	8.8% 84	1	14	78
消去/全社	165	4	161	181	28	153	16	8	
計	11.5% 1,310	4	11.5% 1,314	11.6% 1,303	65	12.1% 1,368	7	54	125

## ！ <参考> 為替レート

(円 / 米ドル)

	18年3月期実績	19年3月期実績	20年3月期予想
1 - 6月 (上期)	106	116	118
7 - 12月 (下期)	114	116	115
1 - 12月 (年間)	110	116	116

(円 / ユーロ)

	18年3月期実績	19年3月期実績	20年3月期予想
1 - 6月 (上期)	137	142	159
7 - 12月 (下期)	137	149	155
1 - 12月 (年間)	137	146	157

## 将来予測に関する免責事項

本資料で記述されている業績予想ならびに将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。

Kuribota

---

社会の底力。